

まちネット緑 2025 年 12 月定例会議事録

日時・場所: 2025 年 12 月 4(木) 16:00~18:00 みどリーむ大会議室

出席者: 池田、片山、黒沢、佐々木、樋口

配布・回覧資料:

- ① まちネット緑 12 月定例会議題
- ② 令和 7 年度みどリーむ防災減災講座レポート
- ③ まちネット勉強会 2025 チラシ
- ④ 書籍回覧:
みんなボケるんだから(恐れず軽やかに老いを味わい尽くす)
どうせ死ぬんだから(好きなことだけやって寿命を使いきる)
- ⑤ 「広報よこはま」12 月号
- ⑥ 防災塾・だるまカレンダー

1. みどリーむ防災減災講座(稲垣講師 11 月 16 日(日)10:00~)振り返り 資料-②

- * 参加 20 名(スタッフ 3 人を除く、当日申込が 5 人)
- * 8 割の方がアンケートに協力してくれた。
- * 参加動機は「減災につながる訓練のヒントを得たい」が多く、稲垣講師の狙いが当たった。
- * 皆熱心に受講され、地域防災に役立てようとされていた。

2. まちネット勉強会 2025(岡部講師) 資料-③

12 月 20 日 13:00~15:00 十日市場地区センター2F 中会議室

12 時過ぎには、会場の設営や受付の準備が必要。

- * 今日付けのタウンニュースに載せてもらった(申込二次元コードも付いている)。
- * これまでのところ申し込みはない。知り合いへの声掛けをお願いしたい。
- * 近隣の幼稚園にチラシを届けている。
- * 今日の定例会参加者は、皆 参加出来るとのこと。

3. 最近読んだ本は？

* 資料-④

- ・認知症は遅かれ早かれ皆がなる老化現象。それを心配するより明るく楽しく生きた方がよい。認知症と診断されても、急に出来る事が無くなるわけではない。周囲の人が当人の行動を制限したり、本人が悲観して引きこもると、症状の進行が早まる。
- ・人は必ず死ぬ(いつかは分からないが)のだから、それを承知した上でやりたい事をやって、毎日を楽しく生きた方が得。
- * 知り合いから捕り物帳や事件簿の本を 80 冊ほど譲り受けて読んでいる(終活・整理らしい)
- * 目が悪くなったので、本が読めなくなった。
- * テレビばかり見ていると、字が書けなくなる(忘れる)ので注意。

4. よこはま地震防災市民憲章の唱和

5. 「広報よこはま 12 月号」から

* 年末年始の行政サービス・施設の休業日(4 面)

市役所・区役所(マイナンバーカード特設センター) 12/27(土)~1/4(日)

コンビニ交付 行政サービスコーナー 12/29(月)~1/4(日)

市立図書館(全館) 12/29(月)~1/4(日)正午

* 病院の年末年始体制(4 面)

かながわ救急相談センター #7119 045-523-7119 045-242-3808(耳の不自由な方専用)

年中無休・24 時間対応

夜間救急センター 年中無休・20~24 時

* 資源とゴミ収集の休業 12/31(水)~1/4(日)

* 横浜の夜景 16 面

ヨルノヨ 12 月 4 日(木)~30 日(火) 17:00~21:05 大さん橋、山下公園ほか

6. 美六会から

「みどりーむまつり」でグループの発表をするように頼まれた。

7. フリートーク

* 緑区休日急患診療所:分かりにくい(見つけられない) 大通りに面した場所に移すべき

* 最近リチウム電池の火災・爆発事故が多い

→バッテリー残量をゼロにしてから廃棄するための放電機が作れないか

→メーカーは製品の廃棄まで責任を持つべきだ。

* 病院の受付に、トリアージを適用すべき(症状の重い人も、軽い人も同じように順番がくるまで待たされるのは おかしい)

* 薬を大量に出す医者が儲かり、患者のための適切な診療・治療をする医者(名医)が儲からないのが現状だ。→ 治す医療にすべき

* 医者と薬剤師の見解が異なる場合には、薬剤師の意見を採用することになっている。

→自分の身を守るためにプロに相談することが大切。

* 保険会社に通う専門の医者がある。

* 白内障は治療後にも再発することがある。レーザー治療は短時間で終わるので心配しなくても良い。

次回の定例会:

2026 年 1 月 7 日(水) 16:00~18:00 みどりーむ 大会議室